

coreOUT-A2 (Code 7750) アナログ出力ボード

概要

coreOUT-A2 は labCORE 用の拡張ボードです。coreOUT-A2 の搭載により labCORE を 2 つの高精度・低ノイズアナログ出力チャンネルを備えた高性能オーディオアナライザとして利用できます。各出力とも XLR 端子と BNC 端子の両方を備え バランス または アンバランス信号を出力します。便利な出力レベルとインピーダンスの設定機能により coreOUT-A2 でアナログオーディオ信号を最高品質で伝送・処理可能です。labCORE は coreOUT-A2 ボード用に 2 つのスロットを用意しています。



labCOREの前面パネル、coreOUT-A2ボード 2 つの例

解説

coreOUT-A2 は 2 つの高精度低ノイズアナログ出力により labCORE を拡張します。高性能オーディオアナライザとして最適な残留THD+N 代表値-114 dBを実現しています。labCOREの小型軽量、汎用性、操作時の静粛性がcoreOUT-A2 の機能に効果を発揮します。

1 つの出力に対して 2 種類の接続端子; XLR (オス) と BNC (メス) が用意されています。アンバランス出力に加え、BNC 出力信号をフローティング・バランス設定することも可能です。labCORE の前面パネルの LED が現在アクティブの端子とその出力レベルを表示します。

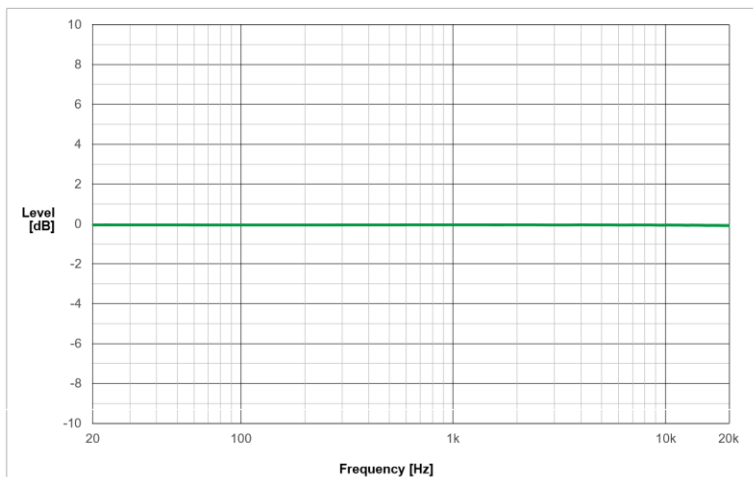
出力レベルはすべて最大 18 dB です。出力レベルの最高値を-10dB~+18dBのあいだで 4 段階設定でき、如何なる測定シナリオでも動作レンジを最適化できます。また同様に出力インピーダンスを測定シナリオに合わせて 10Ω、50Ω、600Ω のいずれか設定可能です。

オンボードの D/A コンバータは信号をアナログ変換します。ディスクリートオンボード回路が最高精度で信号処理を行った後指定した接続方法で出力します。

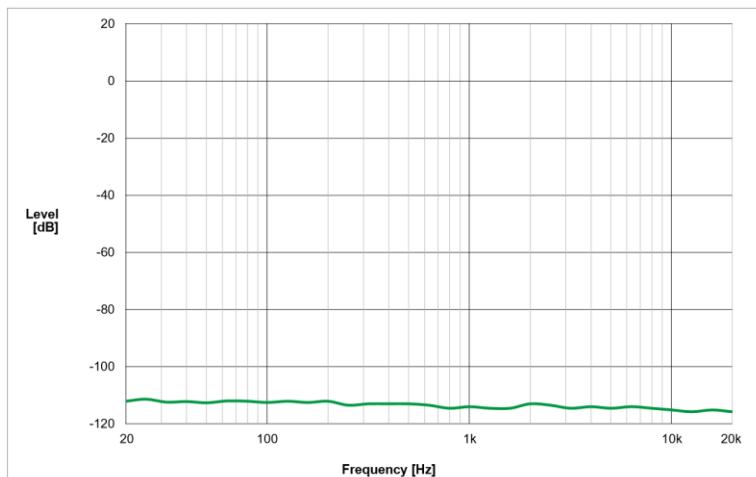
coreOUT-A2 は接続デバイスのインピーダンス測定に適しています。labCORE は前面パネルに coreOUT-A2ボード用にスロットを 2 つ用意しています。

アプリケーション

- ・音声、音楽、ノイズ等各種広帯域出力信号の高性能オーディオアナライザ
- ・インピーダンス測定



周波数特性



全高調歪 + ノイズ (THD+N)

記述内容が変更になる可能性があります。

主なフィーチャー

- ・2つの高精度低ノイズアナログ出力
- ・出力1つにつき XLR または BNC 端子
- ・BNC がアンバランス信号またはフローティング信号を出力
- ・出力ゲイン -10 dB ~ +18 dB
- ・調整可能な出力インピーダンス
- ・ワンボードで最高信号品質確保の為に D/A 変換と信号ポストコンディショニングを実現

一般要件

ハードウェア

- ・**labCORE (Code 7700)**モジュール式多チャンネルハードウェアプラットフォーム
- ・**coreBUS (Code 7710)**
labCORE I/O BUSメインボード

ソフトウェア

下記ソフトウェアアプリケーションの内最低1つが必要です。

- ・**ACQUA (Code 6810)**
ACQUA 標準：ベーシック分析ソフトウェアフルライセンスバージョン
- ・**RC-labCORE (Code 6984)**
labCORE用リモートコンフィギュレーションソフトウェア

納品アイテム

- ・**coreOUT-A2 (Code 7750)**
アナログ出力ボード
 - ー**labCORE と同時納入の場合**は labCORE に coreOUT-A2 が搭載された状態で出荷されます。
 - ー**後付けの場合**は搭載作業の為に labCORE を一度返送頂きます。

Technical Data coreOUT-A2

Technical Data coreOUT-A2	
Channels	2
Connection	BNC (unbalanced or floating) XLR (balanced)
Output range	-14.5 V ... +14.5 V
Output impedance	10 Ω (± 0.1 %), 50 Ω (± 0.1 %), 600 Ω (± 0.1 %)
Output range settings	-10 dBV, 0 dBV, +10 dBV, +18 dBV
Level accuracy	± 0.1 dB (1 kHz)
Flatness	± 0.02 dB (48 kHz sampling, 20 Hz – 20 kHz), ± 0.10 dB (96 kHz sampling, 20 Hz – 40 kHz) ± 0.18 dB (192 kHz sampling, 20 Hz – 80 kHz)
S/N	> 118 dB (1.0 V _{RMS} , 20 Hz – 20 kHz)
THD+N	< -114 dB (1.0 V _{RMS} , 1 kHz)
Crosstalk	< -130 dB
Digital resolution	32 Bit
Sampling rates	48 kHz, 96 kHz, 192 kHz
Typical power consumption	5.5 watts